



2021年 12月2日
株式会社 愛知銀行

三井住友海上火災保険株式会社、MS&ADインターリスク総研株式会社との 「ESG・SDGsの取組に関する包括連携協定」の締結について

株式会社愛知銀行（頭取 伊藤 行記）は、三井住友海上火災保険株式会社（取締役社長 船曳 真一郎）、MS&ADインターリスク総研株式会社（代表取締役 中村 光身）と、「ESG・SDGsの取組に関する包括連携協定」を締結しましたのでお知らせいたします。

世界的潮流となっているESG課題やSDGsへの取組みへの対応は、大企業はもとより当地域の中小企業にも求められており、本協定の締結により3者の連携・協力をより強固なものとして、お取引先企業への提供価値向上を図ります。

当行はこれからも、お取引先企業が抱えるさまざまな経営課題の解決に向けた支援を積極的に行うことで、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

記

【連携協定の概要】

目 的	環境・社会・ガバナンスなど、企業が成長するために直面する様々な課題に対して、相互の強みを活かしたコンサルティングを行うことで持続可能な社会の実現に資すること
連携事項	(1) SDGsの取組に関すること (2) ESGの取組に関すること (3) 脱炭素取組に関すること (4) 健康経営に関すること (5) 企業の成長戦略に関すること (6) 企業の財務戦略に関すること (7) その他、企業の経営支援に関すること
締 結 日	2021年12月2日

【締結式の様子】



(左より三井住友海上火災保険 赤木中部本部長、愛知銀行 伊藤頭取、MS&AD インターリスク総研 中村取締役)

以上